

2023年11月24日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

① 新規採用医薬品について

デュアック配合ゲル（皮膚科）【院外限定】

薬効： 尋常性ざ瘡治療配合剤
申請理由： 耐性菌予防効果の高いざ瘡治療薬であるため
採用中止薬剤： なし

メンクアッドフィ筋注（血液疾患センター）

薬効： 細菌ワクチン類
申請理由： PNH 治療に対するユルトミリス使用に伴う髄膜炎菌予防のため。既存のメナクトラよりも有効性が高いため
採用中止薬剤： メナクトラ筋注

② 有害事象調査について

1. 医薬品名：マヴィレット配合錠
2. 調査目的：副作用情報の収集、医薬品医療機器総合機構への報告、適正使用及び安全確保
3. 調査予定期間：契約締結日から1年
4. 予定症例数：1例
5. 調査責任医師：消化器内科 南 知宏

③ 年末年始の保険薬局の営業時間について

近隣保険薬局の営業時間は現在確認中です。

④ 年末年始の処方日数制限について

新医薬品、麻薬、向精神薬については、特殊の事情である場合に限り、1回30日分を限度として投与することが認められている。特殊な理由であったとしても30日以上は投与できない。

「年末年始、処方日数14日分が限度の薬は、処方日数が30日分まで緩和」

*年末年始の解釈：12月29日から1月3日